

# 令和4年度第4回札幌方面南警察署協議会議事概要

## 1 開催日時

令和5年3月17日（金） 午後1時30分から午後2時15分までの間

## 2 開催場所

札幌方面南警察署 2階道場

## 3 出席者

### (1) 協議会委員 8人（定員9人）

会長 片岡 うつ子

副会長 義達 弘務

委員 古内 一枝、新保 明子、石川 康夫、  
藤木 康仁、中島 節子、島谷 尚

### (2) 警察署員 6人

- ・署長 岡崎 健一
- ・副署長 長田 一彦
- ・地域官 秋元 正人
- ・生活安全課長 相崎 昭義
- ・交通第一課長 長谷川 雄一
- ・警務係長

## 4 会議次第

- (1) 会長挨拶
- (2) 署長挨拶
- (3) 議題検討

## 5 議題

### (1) 南警察署業務説明

ア 犯罪の発生状況（令和4年1月～12月末現在、紙面により説明）  
刑法犯認知、検挙状況について

イ 交通事故発生状況（令和4年1月～12月末現在、紙面により説明）

（ア）交通事故発生状況について

（イ）交通死亡事故の発生状況について

ウ 体験型交通安全啓発の実施

### (2) 諮問事項「市民が求める力強い警察官について」（警務係長から説明）

ア 総合対処法訓練の視察

イ 近接対処訓練の視察

ウ 質疑応答

## 6 意見・要望

委員～ 訓練の様子を見させて頂きましたが、本当に力強い訓練だと思います。  
このような想定訓練が役立つ場面はあるのでしょうか。

回答～ 昨年札幌市内において警察官が着装している拳銃を奪取する目的で刃物を持  
った男が交番に来署し、逮捕するという事案が発生しております。

この時は、交番に設置している装備機材を活用して身柄を確保しています。

突発有事の際に訓練していなければ警察官であっても体は動きません。  
日頃の訓練を継続、実施していくことが地域の安全に繋がっているので引き続き訓練を継続していきます。

委員～ 本日も散歩をしている時にパトカーの赤色灯を回して警察官が警らをしている姿を見て、本当によくやってくれているなど心強く思っております。

今の訓練では2名の警察官が犯人を制圧していましたが、交番での警察官の運用は2名体制をとっているのですか。

回答～ 実際の配置では警察官の単独勤務という交番もありますが、事案に対応する際は、必ず複数臨場をさせて対応しておりますので想定訓練も2名以上の複数名で実施しております。

委員～ 男性警察官が暴れる男性を制圧する場合は何ら問題が無いと思いますが、対象が女性の場合は「警察官から体を触られた。」等と言われて躊躇することはありませんか。

回答～ 男性の警察官が、精神的に混乱して暴れる女性を押さえ込むということは実際にあります。

当然、相手の女性自身の自傷行為や他害行為を防止するために、しっかり制圧することが大切になります。

また、現在、交番に女性警察官が多数配置されていることから女性対象の事案の場合は女性警察官を臨場させ事案対応させております。

委員～ 訓練を拝見し、その迫力に驚いており、当然我々一般人が刃物を突きつけられたりしても何の対応も出来ないと思います。

まさに警察官の日頃の訓練のおかげで我々が安心して暮らせることができているのだと思うので日々の訓練を継続してください。

委員～ 今見せて頂いた訓練での声の響き、体のぶつかり合う音を聞き、警察官の訓練は生半可な者ではできないと感じました。

このような訓練の上に我々が安心して暮らせるものだと思います。